

平成 25 年 10 月 8 日

岩 手 県

強い農業づくり交付金の事業評価結果（平成 24 年度評価分）について

強い農業づくり交付金の事業評価結果（平成 24 年度評価分）について、強い農業づくり交付金実施要綱（平成 17 年 4 月 1 日付け 16 生産 8260 号農林水産事務次官依命通知）第 8 の 7 により、下記のとおり公表します。

記

【公表資料】

別紙様式 2 号 都道府県事業実施状況報告書及び評価報告書

【問い合わせ先】

岩手県農林水産部農産園芸課
水田農業担当
電話 019-629-5715

別紙様式 2 号

都道府県事業実施状況報告書及び評価報告書

1. 推進事業（全取組共通）

該当無し

2 整備事業
(産地競争力の強化を目的とする取組用)

(岩手県 平成24年度)

市町村名	事業実施主体名	政策目的	取組の分類	作物等区分① (対象作物・畜種等名)①	政策目標①	成果目標の具体的な内容①	事業実施後の状況①						成果目標の具体的な実績①	作物等区分② (対象作物・畜種等名)②	政策目標②	成果目標の具体的な内容②	事業実施後の状況②						成果目標の具体的な実績②	事業内容 (工種、施設区分、構...)	事業費 (円)	負担区分(円)				完了年月日	事業実施主体の詳細	都道府県の評価	備考
							計画時 (平成20年)	1年後 (平成21年)	2年後 (平成22年)	3年後 (平成23年)	目標値 (平成23年)	達成率					計画時 (平成20年)	1年後 (平成21年)	2年後 (平成22年)	3年後 (平成23年)	目標値 (平成23年)	達成率				交付金	都道府県費	市町村費	その他				
							kg/10a	kg/10a	kg/10a	kg/10a	kg/10a	%					円/10a	円/10a	円/10a	円/10a	円/10a	%				円	円	円	円				
花巻市	株式会社プロ農夢	産地競争力の強化	産地競争力の強化に向けた総合的推進	畑作物・地域特産物(その他)(雑穀(ヒエ、ハトムギ、イナキビ、アワ、有色素米(黒米、赤米)、大麦、大豆(黒千石、岩手みどり))	生産性向上	畑作物・地域特産物(その他)(単収の増加に関する目標)・雑穀の単収増加割合を5%以上増加	139 kg/10a	125 kg/10a	122 kg/10a	127 kg/10a	185 kg/10a	-26.1%	主要品種であるハトムギが夏期高温により葉枯病が多発したことや雑草の発生抑制が困難であったこと(黒米、赤米)、収量を増加させることができなかったため、全体として目標達成ができなかった。	畑作物・地域特産物(その他)(契約取引に関する目標)・全出荷量のうち契約取引割合を30ポイント以上増加	需要に応じた生産量の確保	畑作物・地域特産物(その他)(契約取引)	40.0%	61.3%	64.0%	76.8%	70.0%	122.7%	契約取引の割合が、目標を達成した。	雑穀加工製造施設整備 加工製造施設1棟(699.2㎡) 加工製造機械一式	105,438,375	37,139,000			68,299,375	H21.10.14	単収の増加については、夏期高温により葉枯病が多発したことや雑草の発生抑制が困難であったことから、目標達成できなかった。契約取引量の増加については、目標を達成した。	目標達成できなかった取量の増加については、今後栽培指導により改善する指導を行う。	
奥州市	岩手江刺農業協同組合	産地競争力の強化	産地競争力の強化に向けた総合的推進	水稻	生産性向上	主要農作物種子の生産に要する労働時間を33%以上削減	1,118 分/10a	937分 /10a	847分 /10a	745分 /10a	747分 /10a	100.5%	水稻種子生産に要する労働時間を33.2%削減し、目標を達成した。	水稻種子生産に要する物財費を6%以上削減	生産性向上	主要農作物種子の生産に要する物財費を6%以上削減	112,919 円/10a(H20)	109,723 円/10a(H21)	107,112 円/10a(H22)	105,548 円/10a(H23)	105,964 円/10a(H23)	106.0%	水稻種子生産に要する物財費を6.5%削減し、目標を達成した。	水稻種子用コンバイン(6条刈)	10,972,500	3,370,000		7,602,500	H21.10.27	目標達成	成果目標を達成した		

都道府県平均達成率	75.8%	総合所見	・計画どおりの取組みが着実に進められ、達成している成果目標がほとんどだが、単収向上の成果目標については伸び悩んだ品目があり、達成できなかった。 ・達成できなかった単収向上については、今後、栽培指導の徹底により改善を図る。
-----------	-------	------	---

- (注) 1 別紙様式1号の2-1に準じて作成すること。
2 要領第1の1の(2)の(ア)及び(イ)の場合には、事業実施後の状況の欄を追加し、記入すること。
3 別添として、各事業実施主体等が作成した事業実施状況報告書を添付すること。
4 「事業実施主体の評価」欄と、「都道府県の評価」欄については、評価の対象となる年度のみ、それぞれの所見を記入すること。
5 「総合所見」欄については、評価実施年度の取組について、都道府県全体の総合所見を記入すること。
6 「都道府県平均達成率」欄は、都道府県において事業実施地区で掲げている成果目標毎の達成率の平均値とする。